



湾岸・アラビア半島地域ニュース

サウジアラビア：ムスリム世界連盟主催世界宗教対話会議

(7月6日付現地各紙)

6日付リヤド紙は、アブドゥラー国王が5日からモロッコで休暇に入り、マドリードで開催される「宗教対話会議(7月16-18日)」の開会式に出席すると報じている。

1. アブドゥラー国王の後援を得て同連盟が7月16日-18日にマドリードで開催する宗教間対話では招待状を出した200名のうち、現在までに100名以上から出席の回答を得た。ただし、イスラエルからはいかなるユダヤ人ラビも招待されていない。
2. アレデリーコ・レンバルディーノ・バチカン公式報道官は、世界対話会議は、正しい方向への重要な一歩であり、バチカンにとっても重要であると述べた。

本「かわら版」の許可なき複製、転送、引用はご遠慮ください。

ご質問・お問合せ先 財団法人中東調査会 TEL:03-3371-5798、FAX:03-3371-5799